

ねん がつ
2012年10月

だい ごう
第10号

はっこう こうほう ぶ かい
発行:MISHOP広報部会

みんなの
かつどう
活動だより

こくさいこうりゅう あめ ちゅう し
国際交流フェスティバル、雨のため中止に
ちゅう し き てっしゅう さぎょう
～中止が決まって撤収作業をするボランティアたち

て 「手をつなごう、世界はひとつ」をテーマに、がつ にち い かしらこうえんにしえん かい
さい よてい だい かい み たかくさいこうりゅう うてん ちゅう し
催が予定されていた「第23回三鷹国際交流フェスティバル」は、雨天のため、中止
となりました。

どう み たかくさいこうりゅうきょうかい せつりつ よくねん
同フェスティバルは三鷹国際交流協会(MISHOP)が設立された翌年の1990
ねん まいとしあき かいさい とうしょ ずうじゅう さん か
年から毎年秋に開催されてきました。当初は数十のテントブースが参加するささや
かなイベントだったのが、ねんねん しゅってんしゃ らいじようしゅ ふ ちが
年々、出店者、来場者とも増えて、いまや100近いテ
ントが西園のグラウンドをぐるりと囲み、パフォーマンスも多彩に繰り広げられ、来
じょうしゃ まんにん こ た まちいきさいだい こくさいこうりゅう そだ
場者4万人を超える多摩地域最大の国際交流イベントに育っています。

しはんせい きちか なが れきし なか あめ ちゅう し どうめ こんかい
四半世紀近い長い歴史の中で、雨のために中止になったのは2度目。今回のよう
に設営をすべておえてから中止に追い込まれたのは初めての事です。それだけに
はんとしまえ じゅんび すず じっこう いんかい かつ
半年前から準備を進めてきたフェスティバル実行委員会のボランティアの方たち、
きょうさいだんたい ぜんめんでき きょうりよく み たかせいねんかいぎしよ こうえん
共催団体として全面的に協力してくださっている三鷹青年会議所をはじめ、後援
の三鷹市、出店やパフォーマンスを予定していた団体、開催を心待ちにしていた一
ばん かつがた らくたん たいへん
般の方々の落胆ぶりは大変なものでした。

うんの たつ や じっこう いんちよう きょうりよく みなさまがた
海野達也・フェスティバル実行委員長は「ご協力いただいた皆様方、ありがと
うございました。来年もよろしくお願ひいたします」と語っていました。



かつどう いっしょ つく
「みんなの活動だより」を一緒に作りませんか！

こうほう ぶ かい かつどう
広報部会では「みんなの活動だより」(ほぼ隔月刊)制作に参加して下さるボ
ランティアの方を募集しています。イベントを取材して原稿を書く以外にも、写
しんざつえい ほんやく しめんせいさく き かくりつあん さまざま しごと ねんれい こくせき と
真撮影、翻訳、紙面製作、企画立案など様々な仕事があります。年齢、国籍は問い
まかせん。じかい ぶ かい がつとあか ど じ かいさい
ません。次回の部会は11月10日(土)13時からMISHOPで開催します。ふるっ
てご参加ください。

また「みんなの活動だより」で取り上げてほしいグループがありましたら、
MISHOP 事務局までご連絡ください。編集会議で検討いたします。

親子でアフリカンリズムを楽しむ

8月25日、三鷹駅前コミュニティ・センターで「子ども世界の文化体験会 親子でアフリカンリズム」が開催され、昨年、大好評だったアフリカ音楽に今年も取り組みました。小学校へのチラシ配布、広報みたかでの募集記事掲載により、あっという間に定員に達し、当日は92人の親子が参加しました。

今回出演したのは、コンゴ民主共和国出身のムクナさん率いる「ムクナバンド」。見たことのない楽器が次々と並べられ、子どもたちは開始前からワクワクした様子。楽器を鳴らしながらムクナバンドが登場すると、会場は一気に盛り上がり、さっそく手拍子が始まりました。演奏の合間にはチェケレ、コンガ、カリンバなど珍しい民族楽器の説明があり、それらを使って子どもたちとムクナさんでアフリカンリズムを演奏しました。また、アフリカンダンスのワークショップでは、父母も参加してリズムに乗り、会場全体が沸き立ちました。

最後には子どもたちが輪になって、ムクナさんたちとアフリカの遊びを楽しみました。子どもたちにとっては夏休み最後の良い思い出となりました。



Enjoying African Rhythms with the Family

On August 25 the Children's Exchange Program "African Dance" was held at Mitaka Ekimae Community Center. Thanks to promotional activities including sending pamphlets to elementary schools, there were 92 participants.

The Mukuna Band, led by Mr. Mukuna from the Democratic Republic of Congo performed at the event, using an array of exotic instruments. To the excitement of the participants, the band entered playing their instruments, and soon the children were clapping along to the rhythm.

There were explanations of the instruments, and the children were allowed to play them. There was also a dance workshop, and finally, the children played an African game with the band, rounding off a memorable summer holiday event for the kids.

総合防災訓練に初参加！

9月2日に行われた三鷹市総合防災訓練にMISHOPとして初めて参加しました。市内に七つある住民協議会が順番にメイン会場を務める訓練で、MISHOPからはサポート・サービス部会員と通訳翻訳ボランティア、外国籍市民の計17人が出席。今後は毎年参加して防災意識を高め、来たるべき災害に備えたいものです。

Mishop participated in Mitaka City's comprehensive disaster training held on September 2. This was the first time MISHOP participated. Attending from MISHOP were members of the Support and Services Group, as well as interpreter/translator volunteers helping the 17 foreign residents taking part. Going forward, MISHOP will participate every year.



編集室 Message from the Editors

大勢が楽しみにしていた国際交流フェスティバルが中止となりました。このところ天気予報が当たらず、突然の雨にたびたび驚かされましたが、前夜からの強雨は予想外でした。

1年に1回、フェスティバルの会場でお会いするのを楽しみにしている人たちがいます。遠く海外から訪ねてくる人もいます。フェスティバルはたくさんのお出合いの場であることを再認識しました。皆様、来年の会場でお目にかかるまで元気で過ごしましょう。